

## スクッテルダイト

### 中の原子挙動観察

高輝度光科学研究センターなど成功

タ、兵庫県立大学、理化学研究所（理研）などは10日、充填スクッテルダイトと呼ばれる物質中に存在するナノスケールの籠の中に閉じ込められた原子の動きを直接観察することに成功したと発表した。閉じ込められた原子が籠の中で自由に動き回るのではなく、自由籠を作っている原子と相互作用しながら動いていたことを突き止めた。

今回、大型放射光施設のSpring-8の放射光X線を用いて、原子で作られた籠状の構造をもつスクッテルダイトの振動状態だけを直接、観察できた。その結果、籠に閉じ込められた原子の振動状態を伝える原子の振動は結合しており、従来考えられてきたように、籠に閉じ込められた原子が熱を伝える際の単なる散乱体ではないことを明らかにした。

この成果は籠状構造をもつ物質で、熱が伝わりにくく新しい機構を提案し、廃熱利用に役立つ新たな熱伝材料の開発に寄与することが期待され

H20.3.11

化学工業日報

(1面)